



会場に飾られたツバキ (道後放生園)



香りのアロマでマッサージ (道後放生園)



道後商店街でツバキの香りに癒やされるウォーク参加者



JR松山駅前に設置されたおもてなしコーナー



ウォークの出発式で、医師としてウォーキングと健康について語る福岡さん (右、道後放生園)



道後公園内のツバキに見入るウォーク参加者



さっぱりした食感で好評だった、椿油で揚げた天ぷら (都市環境学習センター)



松山総合公園椿園で採取したツバキの花でストラップ作り (松山総合公園)

SSS ことばのぼろぼろ  
1月28日におもてなし  
『市花』つばきに親しむイベント初開催

本市の市花「つばき」により親しんでもらおうと1月28・29日、道後地区や松山総合公園などで、ツバキに関するさまざまなイベントを開催しました。

このイベントは本市とともに、日頃からツバキの育成や展示会の開催など、ツバキに深い愛着を持って活動している伊予つばき協会と、行政・民間・大学が連携して設立された「松山アーバンデザインセンター」で、ツバキの香りでもおもてなしに取り組む市民らと共に初めて開催しました。

晴天に恵まれた28日は、道後地区を主会場に、道後地区を巡る「道後温泉つばき巡りウォーク」が行われ、64人が参加。特別ゲストに2017ミス・ユニバース・ジャパン愛媛代表で、医師でもある福岡佳奈子さんを迎え、伊予つばき協会会員による案内で、道後公園や道後温泉本館周辺な

ど、ツバキが多く植えられている道後のまちを散策しました。道後放生園では、松山アーバンデザインセンターのメンバーが「ツバキの香り」がかったフोटオフィーム作りなどのワークショップを開催。華やかな「香り」に包まれながら、参加者らはこれまでにないツバキの魅力を感じていました。また同会場ではツバキの展示やツバキの無料配布などが行われ、花や香りに包まれた会場は終日にぎわっていました。さらに道後温泉旅

館の足湯、道後商店街、JR松山駅や松山空港、松山観光港でも、ツバキの生け花や香りで観光客らをもてなしました。

29日には、約500品種のツバキが植えられている松山総合公園椿園と都市環境学習センターで「ツバキ」を使ったストラップ作りや天ぷら料理などが行われ、親子連れで思い思いにツバキを楽しんでいました。

ツバキは2月から3月にかけて見ごろを迎え、初春の松山を華やかに彩ります。

**主な内容**

- 特集 国民健康保険 ..... 4・5面
- 私たちのふるさと松山学 ..... 3面
- 松山の大切にしたい景観100選 決定..... 7面
- 新温泉施設名称決定 道後温泉別館「飛鳥乃湯泉」... 7面
- 市民ガイド ..... 9～11面

発行：松山市役所  
編集：総合政策部シティプロモーション推進課  
毎月1日・15日  
☎948-6705 ☎934-2578  
http://www.city.matsuyama.ehime.jp/

問 シティプロモーション推進課 ☎948 6705  
FAX 934 2578



(後列右から) 大西昌尚さん、加奈子さん、(前列右から) 慧飛くん、陽斗くん (石手四丁目)

面白そうなイベントだと思い、住んでいる周辺を見て回れたらと家族で参加しました。子どもたちもツバキの苗をもらえるのを楽しみにしていました。家族みんなで参加できてとても楽しかったです。道後公園にこんなにツバキが植えられていたとは知らず、再発見できました。

道後にツバキがたくさんあつてびびる

保存してください。いつかまた お役に立ちます